



2021年11月12日

各位

会社名 サイジニア株式会社
代表者名 代表取締役会長 吉井 伸一郎
(コード番号：6031)
問合せ先 経営管理部長 石塚 雅一
(TEL.050-5840-3147)

特別損失の計上および通期業績予想に関するお知らせ

当社は、2022年6月期第1四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損失を計上いたしました。また、2021年8月13日の「2021年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました、2022年6月期(2021年7月1日～2022年6月30日)の通期連結業績予想を下記の通りお知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

当社は、2021年3月31日付で公表いたしました「サイジニア株式会社によるZETA株式会社の完全子会社化に関する株式交換契約締結及び主要株主の異動に関するお知らせ」のとおり、2021年6月10日に開催された臨時株主総会における株式交換契約の承認決議を経て、2021年7月1日付の株式交換により、ZETA株式会社(以下「ZETA」という。)を完全子会社化いたしました。(なお、ZETAにおいては2021年5月28日にて臨時株主総会が開催されました。)

当社では、ZETAとの間で完全子会社化を合意するため、また、両社の株主総会に付議する株式交換契約承認の議案を確定するため、評価基準日を2021年3月31日とする第三者算定機関の算定結果に基づき、株式交換比率を決定いたしました。当該株式交換比率に基づき、両社の臨時株主総会において株式交換契約のご承認をいただき、株式交換の効力発生日となる2021年7月1日付でZETA株主に対し、当社の普通株式1,051,125株を交付いたしました。

2021年3月31日における完全子会社化の決定と合意公表後、当社の株価が上昇したため、ZETA株主に交付される当社株式の価値も増加し、企業結合日である2021年8月31日において算定された会計上の取得価額が、当初想定していた金額に対して多額となりました。

その結果、会計基準に定める減損処理に則り、企業結合日時点における適正な評価額との差額である1,166百万円を連結決算では減損損失として、個別決算では1,181百万円を子会社株式評価損として計上することとなりました。

2. 通期業績予想について

2022年6月期通期業績予想に関しまして、本日公表しております「2022年6月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載のとおりです。ZETAにつきましては、第2四半期連結会計期間より、当社の完全子会社として、この期間の売上高、利益が連結されます。

(1) 通期連結業績予想 (2021 年 11 月 12 日公表分) 及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
当期連結業績予想 (2022 年 6 月期)	2,400	270	260	△1,050	△331 円 17 銭
前期連結実績 (2021 年 6 月期)	1,393	△44	△43	△55	△26 円 17 銭

(2) 2022 年 6 月期通期の業績見通し

2022 年 6 月期の通期連結業績予想につきましては、2021 年 7 月 1 日に ZETA を完全子会社化したことによる当社グループへの業績に与える影響を鑑み、上記 1 の特別損失の計上含め、現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

<見通しに関する留意事項>

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定及び見積りに基づくものであり、今後の経済情勢や、事業運営における環境変化、あるいは見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

以 上